



# 阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校  
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51  
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322  
ホームページアドレス <http://igu.myswan.ne.jp/>

## 2022年（令和4年）がスタートしました。

2022年（令和4年）がスタートしました。2019年11月に中国湖北省武漢市で最初に確認された新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）は瞬く間に世界中に広まり、人々の生活に大きな影響を及ぼしてきました。丸二年を経過した現在も新たな変異株が広まっていますが、ワクチンや治療薬は確実にその危険性を低下させています。今年はこのウイルスが最新の知見に基づき再評価され、他の様々なウイルス同様、真の意味での共存が宣言される年となることを心から願います。

ところで、東京オリンピック・パラリンピックが閉幕したのも束の間、冬の北京オリンピック・パラリンピックが間もなく始まります。引き続きコロナ禍での大会となりますが、東京大会を成功裏に終わらせた人類の知恵と経験は北京大会に更に活かされ、世界中の人々に感動と興奮を届けてくれるはずです。政治的な影が見え隠れするところもありますが、各競技の頂点を極める人たちの美しい躍動と輝きによってそんな影が消えてしまうことを期待し、選手の皆さんの研ぎ澄まされた集中力と技を思う存分堪能したいと思います。

## 年末年始も、様々な取り組みは続きました。

### ○3年次校外学習

12月22日（水）、3年次は「仙台うみの杜水族館」とその周辺に校外学習に行ってきました。3年次は台風19号の影響で1年次の企業見学が、新型コロナウイルスの影響で2年次の修学旅行が中止となり、3年次では、4月に当初松島を予定していた校外学習も延期となり、今回ようやく年次全体での校外での活動ができました。高校生活の思い出の1ページをつくることができました。



### ○管打楽器ソロコンテスト

12月26日（日）・27日（月）に第30回全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会が宮城野区文化センターを会場に開催され、2年1組の吉田航平君がチューバの演奏で金賞を受賞しました。今回チャレンジしたのはレベデフ作曲のチューバ協奏曲です。チューバ演奏者にとって一度は吹きたい魅力的な曲ですが、大変難しい曲として知られています。昨年度の南東北大会では予選を通過したものの本選は銅賞でした。プロの演奏家に指導を受け、高度な基礎練習で技術を身につけながら、自分の音楽として曲をどのように表現しピアニストとどのように合わせるかを細かく研究することの大切さを教わりました。その後、厳しい練習を繰り返し初めての金賞受賞となりました。今後もさらに精進してより美しい演奏を目指していくとのことです。



### ○3年次生の体験を聴く会

1月12日（水）5・6校時に「3年次生の体験を聴く会」が行われ、今年度進学・就職試験を終えた3年1組石井丈太郎さん、菊地愛里さん、佐藤陸さん、3年2組石井彦希さん、伊藤奈央さん、仙石雅揮さん、星秀明さん、星愛未さん、八巻美月さん、3年3組金森将貴さん、佐藤天空さん、高橋徳波さん、渡邊拓斗さんに発表していただきました。

内容は受験に至った経緯、志望の理由、受験での注意点、後輩へのアドバイスなど、自分自身の試験を振り返って感じたことを中心に一人あたり5分程の発表でした。聴いていた2年次生は就活や進学入試の「生の声」を吸収しようと、真剣な表情でメモを取りながら聞いていました。

～生徒の感想より～

・今回先輩方のお話を聞いて、自分の進路について大体のイメージを持つことができました。企業によって試験の内容が全く違うので、希望する企業の選考方法を確認して今のうちから準備を進めていきたいと思います。（2年1組 女子）



(表面より続く)

- ・コミュニケーション能力を今から身につけておくと面接でしっかりと答えられるだけでなく、職場でも多くの人と話せると思いました。挨拶を元気にしないと面接での評価も良くないので、今から心がけたいです。先輩の話はとても大事なことに改めて気づかせてくれました。(2年2組 男子)
- ・先輩全員が共通しておっしゃっていた事は「何事も早めの準備」でした。明日からではなく、今からでも取り組み、将来立派な大人になれるよう、今できることを精一杯頑張っていきたいです。(2年3組 女子)

### ○ものづくりコンテスト溶接部門

1月15日(土)に多賀城市のポリテクセンター宮城にて高校生ものづくりコンテスト溶接競技部門が開催され、今年度は3年次生2名、2年次生1名の計3名が参加しました。本大会は各工業系高校の生徒が集まり、アーク溶接と呼ばれる電気溶接の技術を競う大会です。今回出場した生徒達は、大会に向け2ヶ月以上に渡り、外部の指導者から指導を受けながら練習に励んできました。参加した生徒は、「初参加でとても緊張したが、努力してきたことを精一杯発揮できて良かった。来年度も参加して今年以上の作品をつくりあげたい。」と来年度に向けて意気込む様子も見られました。生徒・教員ともに熱意を持ちながら、今後も日々の活動に励んでいきたいと思います。



### ○3年次フォローアップセミナー

1月19日(水)に3年次フォローアップセミナーの第3回として「株式会社さんぼう」から講師をお招きし、「社会人教育セミナー」を行いました。セミナーでは、社会人の基本マナーについて実技指導を含めて多くのことを教えていただきました。話を聞く姿勢や生活習慣、挨拶の仕方などこれまで学んできたものから、ビジネス用語や名刺の渡し方、席次のマナーなど、初めて聞くものまで多くを学びました。今まで何気なく見ていたものが、今後当たり前に行えるようしなければいけない、という良い刺激になりました。



### ○学習発表会

1月20日(木)、令和3年度学習発表会が行われました。二十四節気の一つである「大寒」のおり体育館は寒かったものの、生徒たちの発表は熱気にあふれ素晴らしい学習発表会となりました。

1年1組の菊池瑠渚さんは、「2年生のインターンシップのスライドを見て、来年自分たちが体験することが知れて良かった。」2年2組の仙石貴尋さんは、「みんな授業で学んだことを存分に発揮していて素晴らしい発表会だった。」3年1組の石井丈太郎さんは、「学習発表会は各年次・系列がどのような取組をしているのか知ることが出来るため、楽しみな行事。発表会を通して今後も地域と連携を密にして、地域の活性化に取り組んでいきたい。」とそれぞれ話しています。

今年もコロナ禍での開催となり、地域や保護者の皆様へのご案内を控えていただきましたが、来年こそはご覧いただけるように準備が出来ればと思います。



#### 2月の予定

- 1日(火)～4日(金): 第4回定期考査(3年次)
- 18日(金)～24日(木): " (1・2年次)
- 28日(月): 卒業式予行, 同窓会入会式, 予餞会

#### \*\*\*\*\* 昨年の紅白歌合戦について \*\*\*\*\*

昨年の紅白のテーマはカラフルでした。NHKは新型コロナで彩りを失った世の中を少しでも明るくしたいという意味と共に、多様な価値観を認め合おうという思いも込められていると発表しています。確かに今年は紅組司会、白組司会という形もなくなっていました。東京パラリンピックも今回の紅白も、この世の中にはいろんな人がいて、互いを認め合い、みんな仲良くやっというのを私たちに伝えてくれました。共生社会という言葉を意識しなくても、誰もが思いやりを持って周囲の人たちと接し、その人の立場になって辛さや苦しさに思いをはせる無意識の優しさを持つことができれば、それはとても幸せな社会ですね。

※この学校通信は本校ホームページにも掲載されています。本校HP: <https://igu.myswan.ed.jp/>